

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 1/2 >

(データ集約: 2/10)

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月9日 7時03分		平成24年2月9日 7時08分		平成24年2月9日 7時11分		平成24年2月9日 7時13分		平成24年2月9日 7時16分		平成24年2月9日 7時18分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	40	0.67	29	0.48	26	0.43	31	0.52	100	1.7	60
Cs-137 (約30年)	33	0.37	41	0.46	69	0.77	35	0.39	58	0.64	150	1.7	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約12Bq/L、Cs-134が約23Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 2/2 >

(データ集約: 2/10)

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 6号機 取水口前海水		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月9日 7時22分		平成24年2月9日 7時24分		平成24年2月9日 7時22分		平成24年2月9日 7時24分		平成24年2月9日 7時27分		対象外		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	88	1.5	180	3.0	56	0.93	76	1.3	55	0.92	-	-	60
Cs-137 (約30年)	100	1.1	200	2.2	81	0.90	91	1.0	50	0.56	-	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値  
 その他の核種については評価中。  
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。  
 本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約13Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一 1～4号機取水口内 海水核種分析結果

(データ集約：2/10)

採取場所	福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成24年1月16日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	85	1.4	60
Cs-137 (約30年)	100	1.1	90
H-3 (約12年)	300	0.01	60,000
全	ND	-	-
全	150	-	-
Sr-89 (約51日)	20	0.07	300
Sr-90 (約29年)	100	3.3	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137については、1月17日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

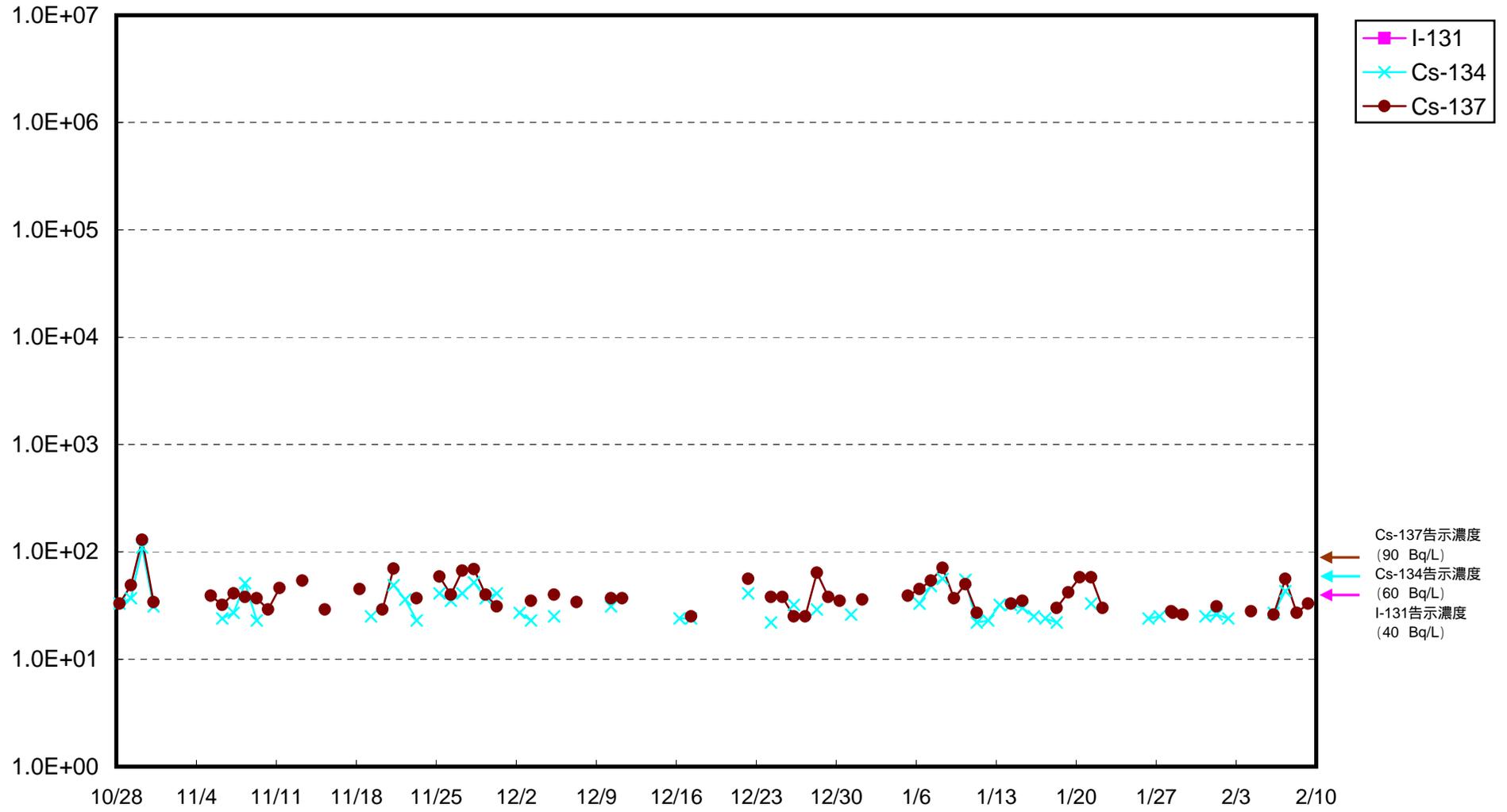
I-131が約10Bq/L, 全 が約3Bq/L。

Sr-89, Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

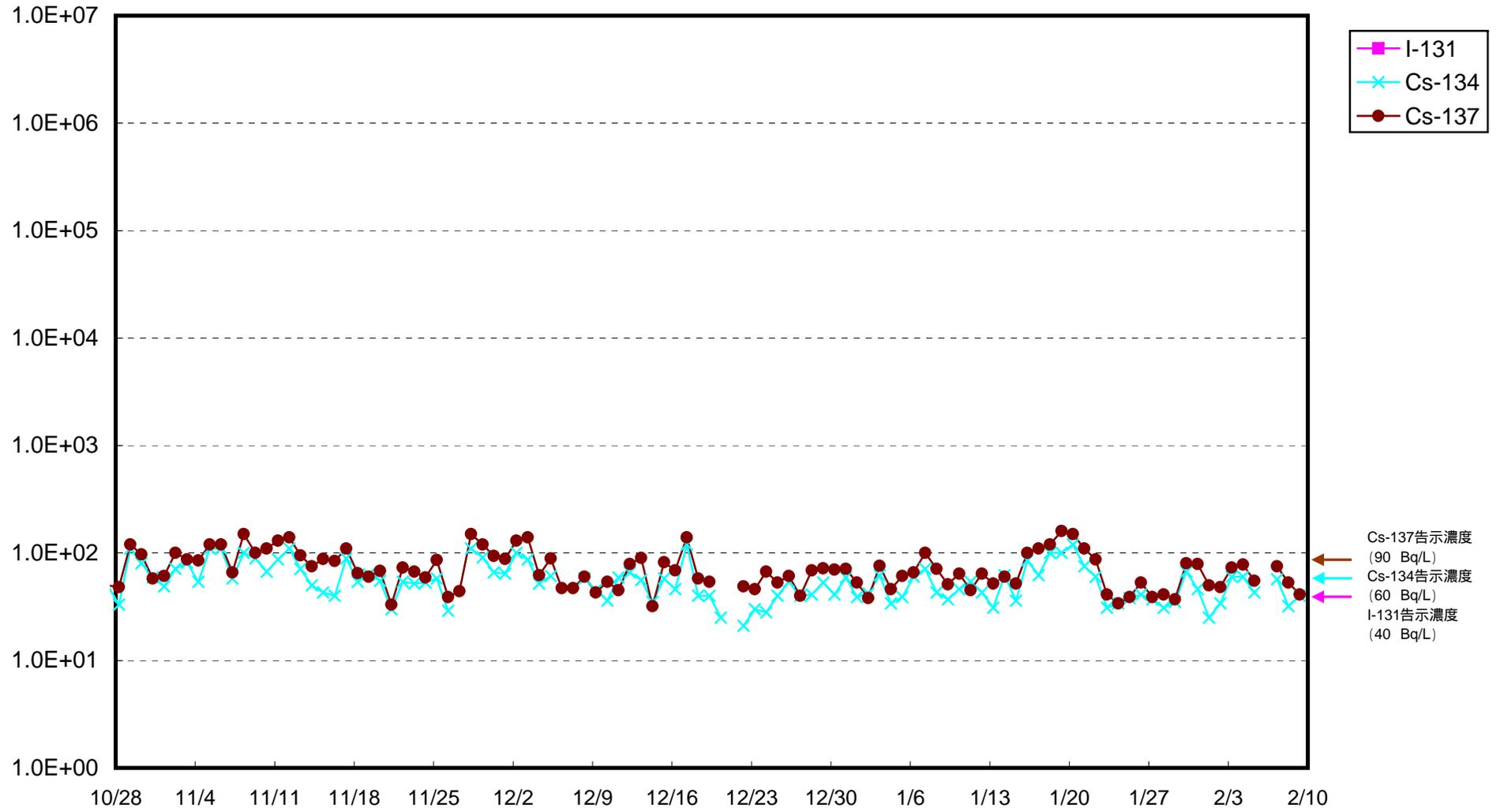
(評価)

H-3, 全, Sr-89, Sr-90放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

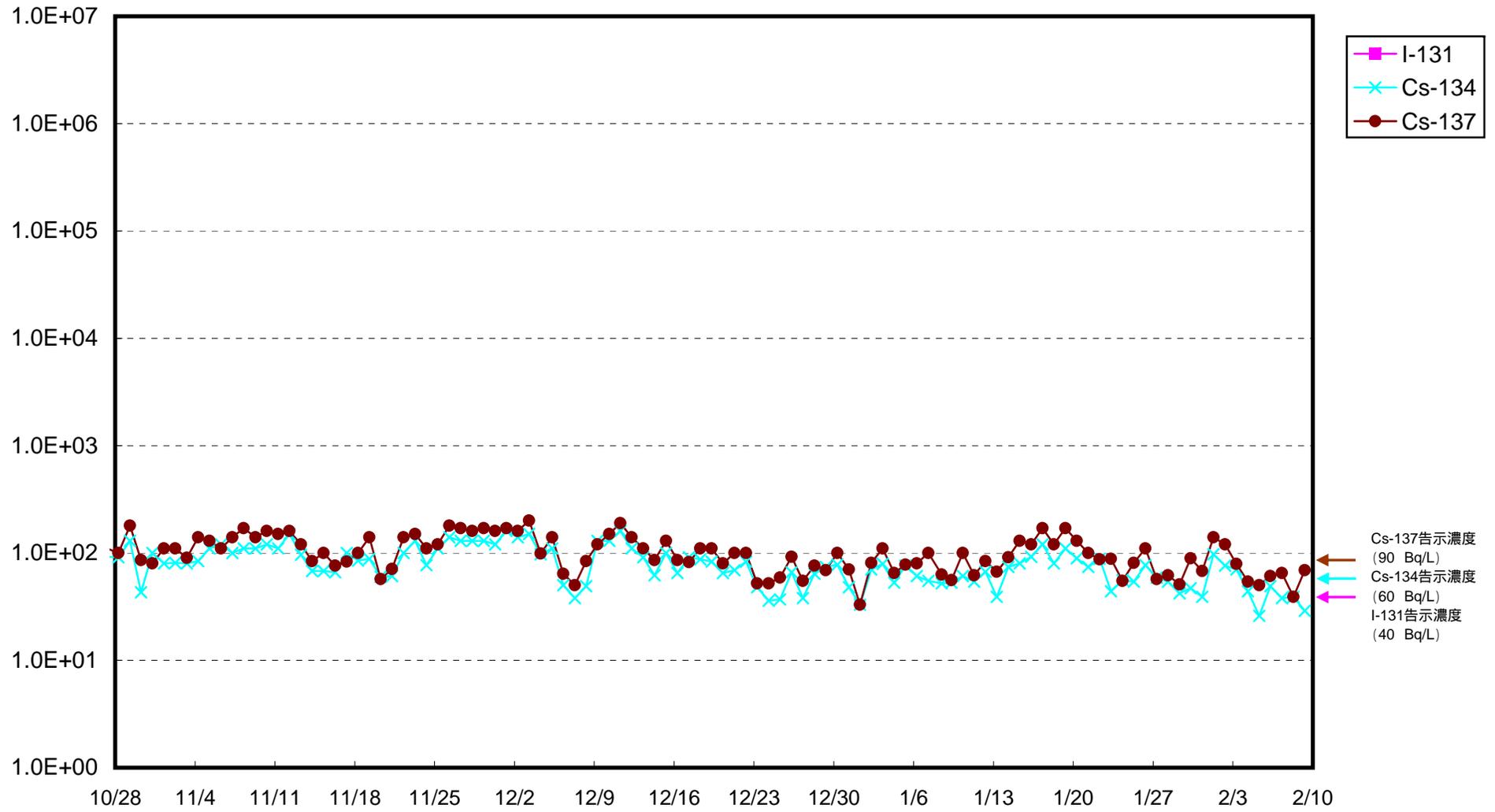
福島第一 物揚場前海水放射能濃度 (Bq / L)



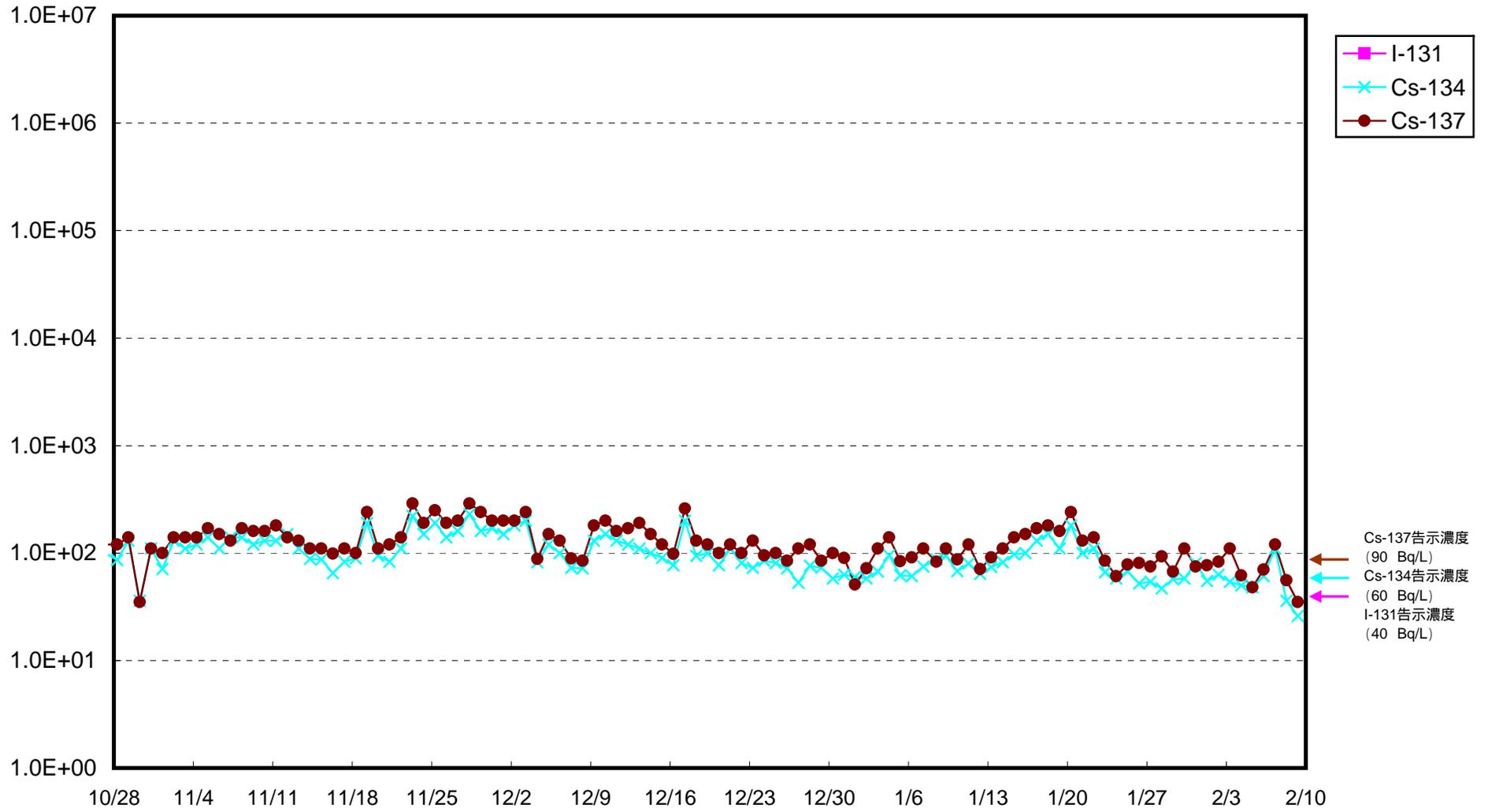
福島第一 1~4号機取水口内北側海水放射能濃度 (Bq / L)



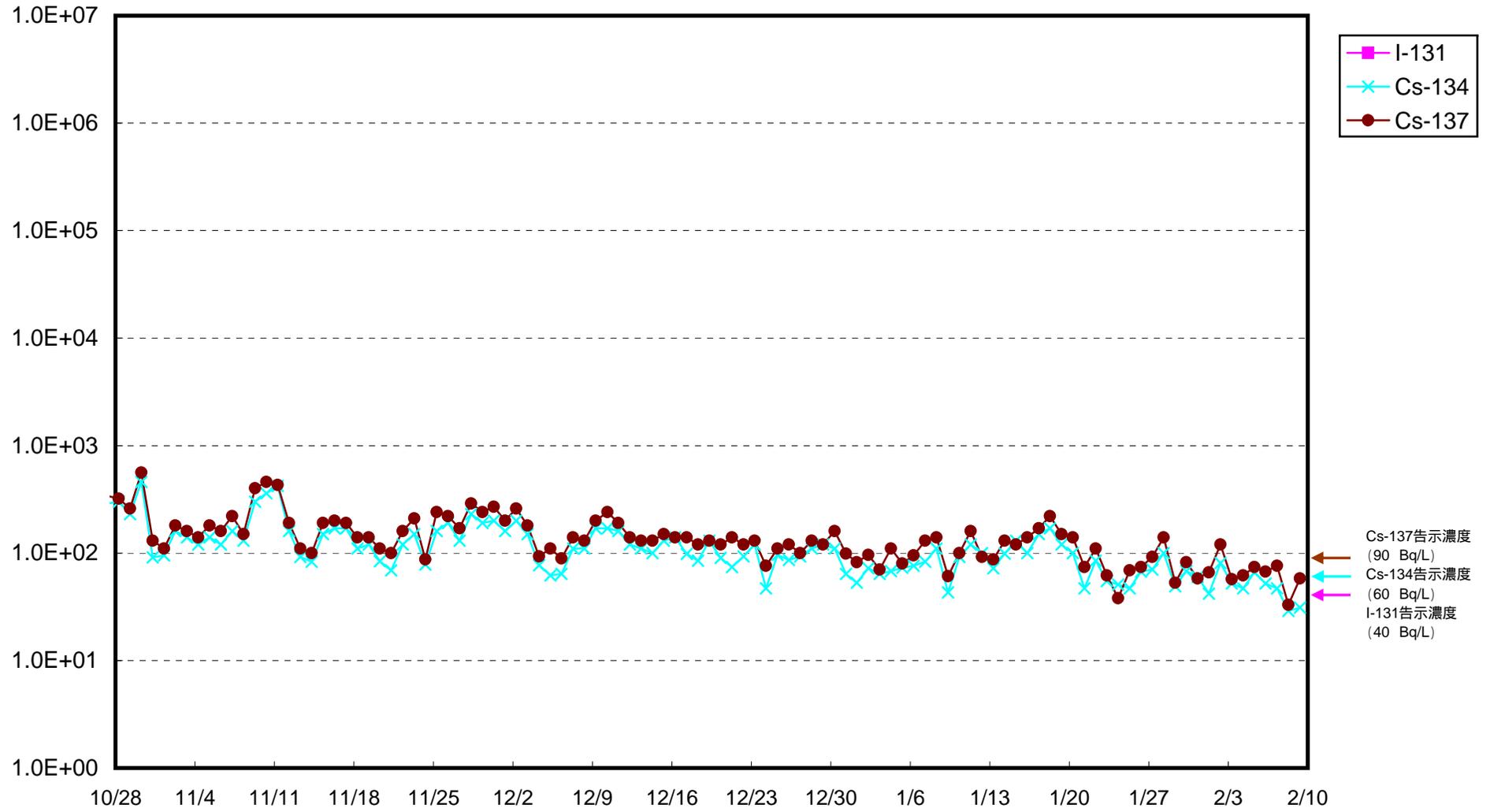
福島第一 1号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)



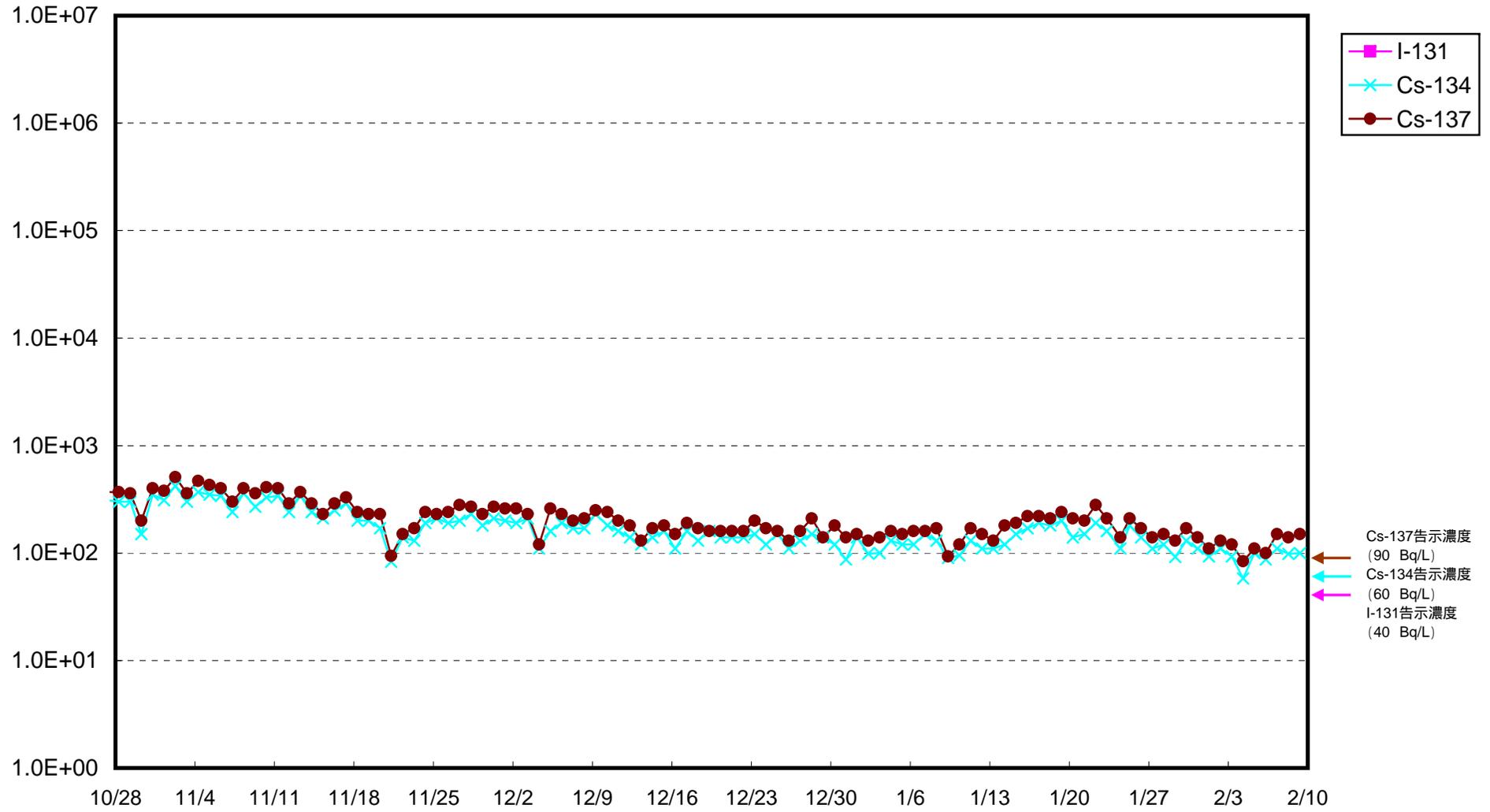
福島第一 1号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度 (Bq / L)



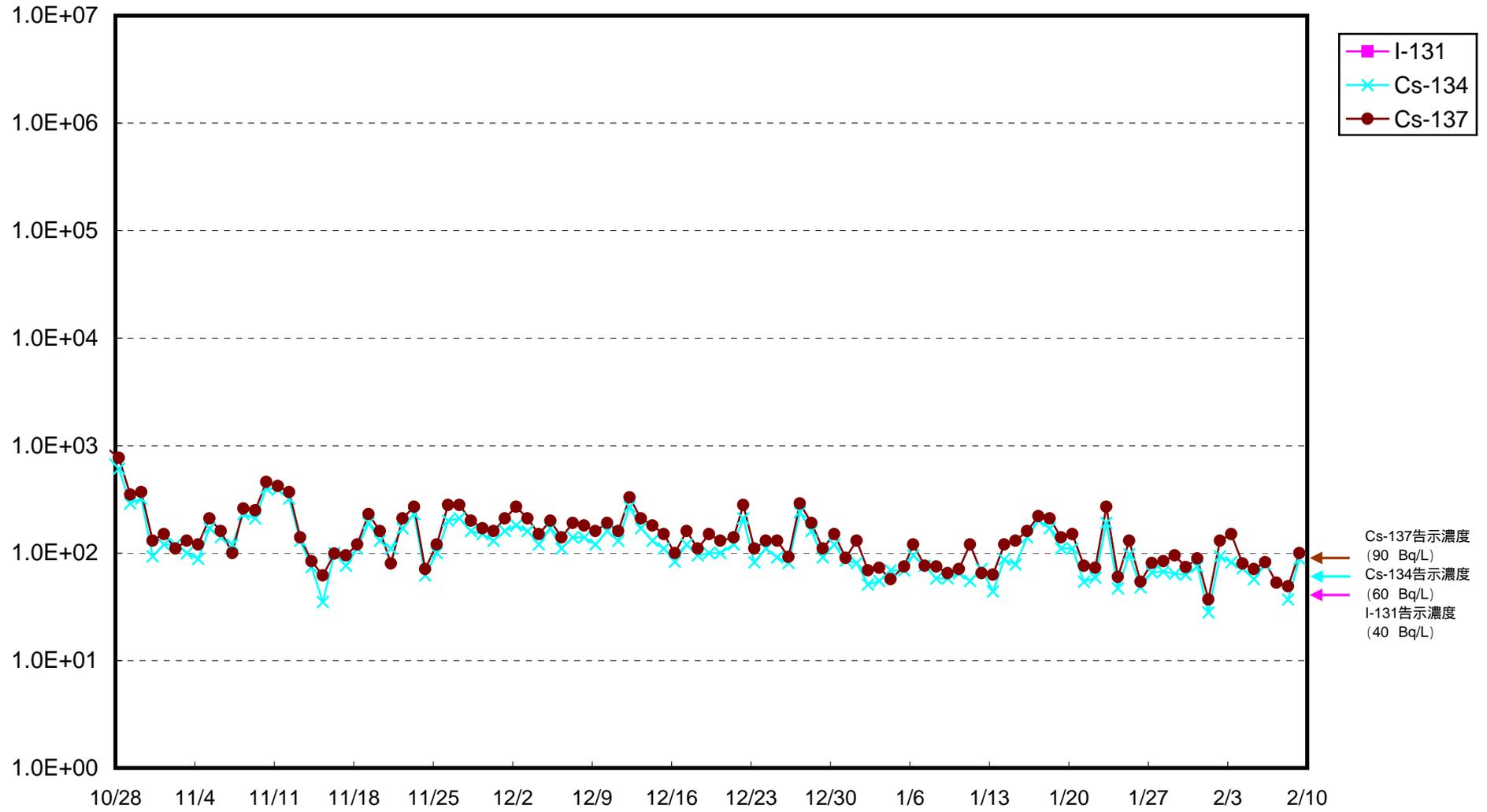
福島第一 2号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)



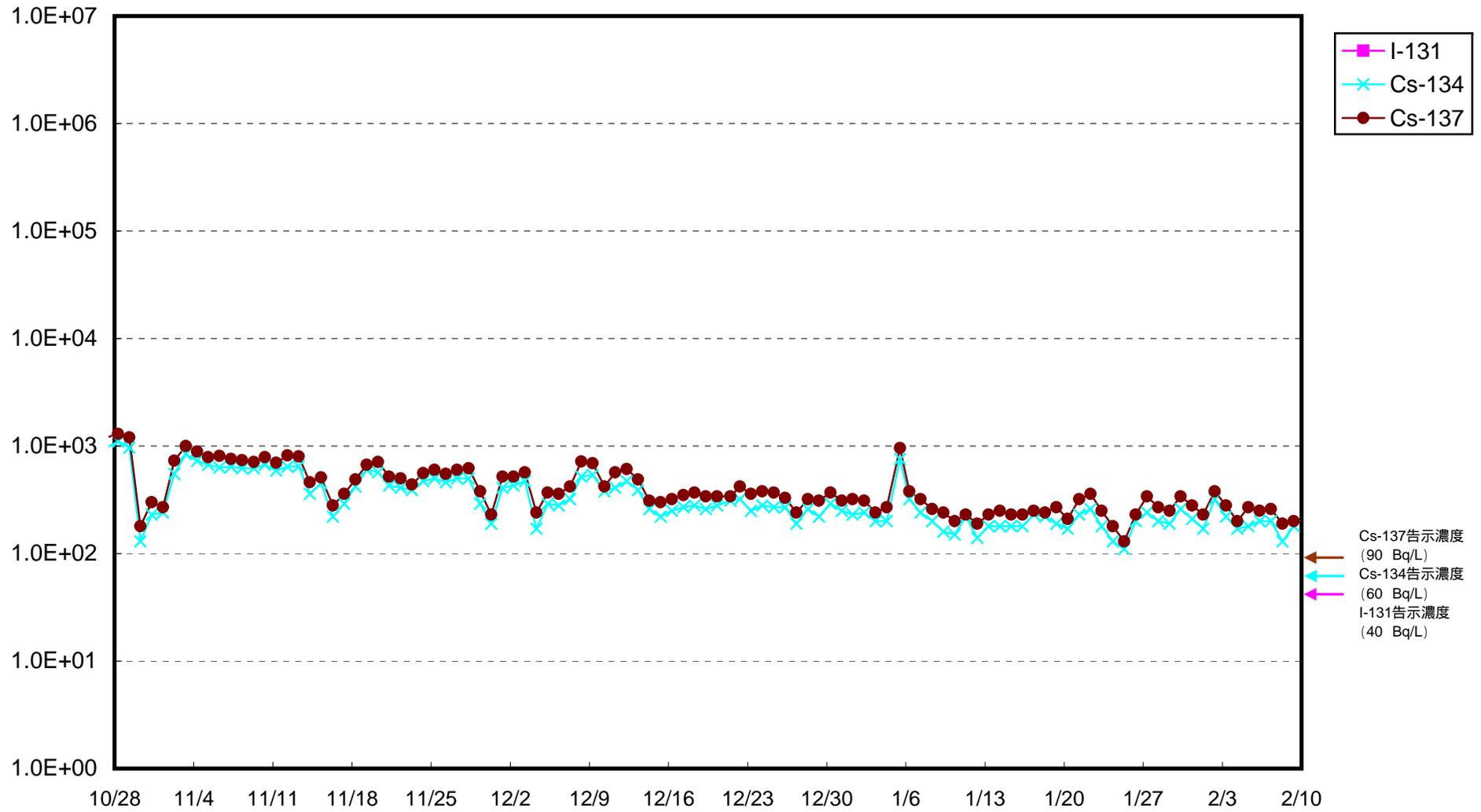
福島第一 2号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度 (Bq / L)



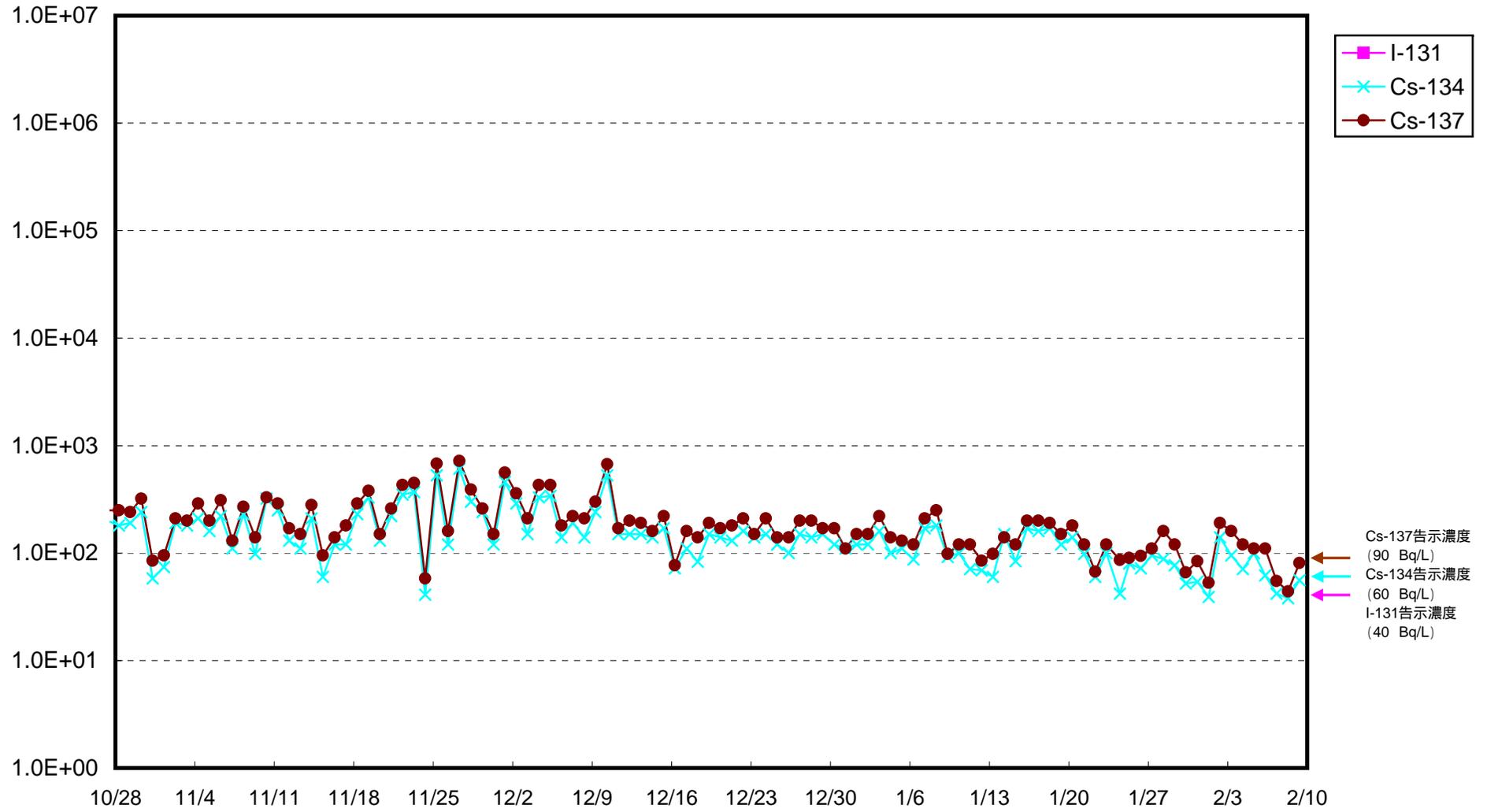
福島第一 3号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)



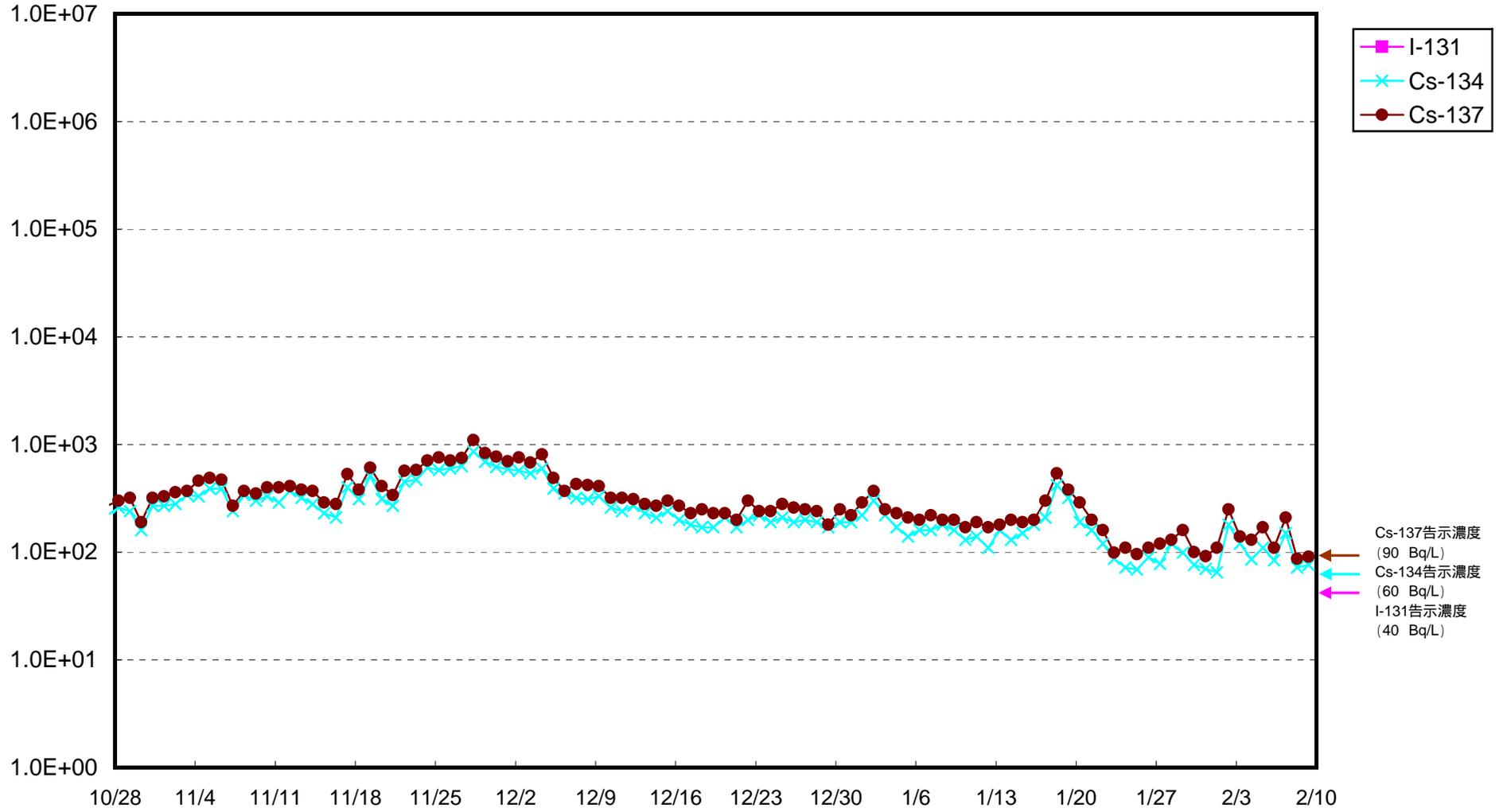
福島第一 3号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 4号機スクリーン海水(シルトフェンス外側)放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 4号機スクリーン海水(シルトフェンス内側)放射能濃度Bq / L



福島第一 1~4号機取水口内南侧海水放射能濃度 (Bq / L)

